山口県防府市における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～令和６年度	令和７年度	計	令和７年度末時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（千円）	78,697	22,387	101,084	78.4%	大平山山頂公園での木製遊具等の設置や、市内公共施設及び周辺への木材利用
譲与額（千円）	103,840	25,128	128,968		

■令和７年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費（千円）	うち森林環境譲与税	事業内容
森林整備	意向調査 私有林整備	3,388	3,388	市内、台道地区において、森林経営管理法に基づく意向調査を実施しました。 里山整備のための再生竹の伐採を行いました。
普及啓発	普及啓発	4,877	4,877	森林環境へ興味を持ってもらうため、伐採見学会、植林体験等の普及啓発イベントを実施しました。 乳幼児へ県産木材を活用した積木を配布しました。
木材利用	公共施設木材利用 木製玩具作成	26,298	14,122	大平山山頂公園に木製遊具等を設置しました。 駅周辺等へ木材を活用したベンチ等の設置を行いました。
基金積立		2,771	2,771	防府市グリーン推進基金
合計		37,334	25,128	

■今後の実施計画

①大平山山頂付近にある都市公園に地元産の木材を活用した遊具を設置

令和６年度から令和８年度にかけての３年間で木材や森林を身近に感じながら遊べるよう、木材を使用した大型遊具の設置を行っていきます。



②市内の公共施設等に木材を活用したベンチ、看板の設置

好評な木製ベンチを、市内の公共施設や観光施設周辺に継続して設置するとともに、２０５０年の森等へ、木製の看板を設置し、木材に触れる機会を増やしていきます。

